

荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務

公募型プロポーザル方式 一次・二次審査（質問・回答）

質問番号	質問箇所	質問事項
1	建設基本計画	既存建物（解体対象建物）の平面図、立面図、断面図と面積等の情報をご提供頂けますでしょうか。
回答 1		<p>既存建物の平面図及び面積等の資料は、CAD および PDF データで送付（送信）します。立面図及び断面図はありません。</p> <p>なお、既存建物については、必ずしも全てを解体するという前提で提案しなければならないものではありません（既存建物の活用提案を妨げるものではありません。）。</p>
2	建設基本構想（資料編）同上	ボーリングデータ（既存病院）をご提供いただけますでしょうか。
回答 2		<p>北病棟建設時の柱状図及び新外来（救急）棟建設時の柱状図を送付（送信）します。なお、新外来棟柱状図については、ボーリング位置が不明です。</p> <p>資料は、PDF データで送付（送信）します。</p>
3	建設基本構想（資料編）	既存及び計画敷地の高低差が分かる資料をご提供ください。ご提供頂けない場合は掘削量が算定できない為、正確な建設費の算出が困難となる可能性があります。
回答 3		<p>本院の敷地は測量図がないため、正確に高低差の分かる資料はございません。参考までに、救急棟建設時に高さ表示がある平面図を送付（送信）します。</p> <p>また、高さの分かる資料として、本市都市計画図（地形図）2500 分の 1 も合せて送付（送信）します。</p>
4	要求水準書	解体建物のアスベスト処理費用については別途と考えて宜しいでしょうか。

回答 4		<p>アスベスト処理費用については、解体費に含むとしています。</p> <p>アスベスト処理を行う範囲については、送付（送信）します資料をご参照ください。</p>
5	<p>プロポーザル実施要領</p> <p>3. 施設概要</p>	<p>移転費には医療機器に係る移転費用は含まないものと考えて宜しいでしょうか。含むとした場合、移転する機器の内訳をご教示ください。</p>
回答 5		<p>医療機器の移転費用も含みます（基本計画では移転費を約3100万円見込んでおります。）。</p> <p>現有機器(什器含む)については、基本設計業務開始時期に向けて調査を行う予定であり、移転する機器の明細等は設計業務開始後に提示します。</p>
6		<p>本プロポーザルへの参加者を対象にした既存病院の見学会を希望いたします。</p>
		<p>見学会を実施する予定はございませんが、院内の外来や敷地内で建物周辺を見てまわることは妨げるものではありません。なお、現地確認を行われる際には、事務局にご一報下さい。</p>
7	<p>要求水準書</p> <p>4. 施設概要</p>	<p>計画敷地のインフラ状況について、電力、上水道、下水道、都市ガスの引き込み、埋設状況等、ご提示ください。</p>
		<p>計画敷地のインフラ状況の分かる資料（水道台帳・下水道台帳）を送付（送信）します。</p> <p>電力は、既存病院東側市道（岱志高校との間）から引き込みを行っています。</p> <p>なお、都市ガスは、要求水準書P2に記載のとおり、開院までにガス事業者による中圧管理設計画がありますが、埋設位置等は未定です。</p>

8	要求水準書 4. 施設概要	既存病院の下記項目についてご教示ください。 ① 延床面積 ② 月ごとの電気、ガス、油、上下水道の使用量および料金 ③ 年間の設備機器運転管理費、設備機器保守点検費、修繕費、清掃費、警備費、植栽管理費など
		① 延床面積 20310.11 m ² (回答1 送付資料参照) ② ③については、資料を送付 (送信) します。なお、送付資料にない警備費及び植栽管理費などの項目については、職員 (非常勤) で管理を行っています。
9	要求水準書 4. 施設概要	計画敷地区域は井戸の使用が可能かご教示ください。また、現在、既存病院にて井戸水を使用している場合は、使用量をご提示ください。
		回答8送付 (送信) 資料をご参照下さい。
10	要求水準書 4. 施設概要	既存病院の配置図、平面図を含む図面一式、及び周辺道路、周辺敷地と、計画敷地との高低差が明示された資料がございましたらご提示ください。
		回答1及び回答3をご参照下さい。
11	建設基本計画 施設整備計画編P 15, 16	現在の院内処方は何パーセント程度でしょうか。
		平成29年度における院内処方は13.14%です。
12	建設基本計画 施設整備計画編 P60	「宿泊室は3室設ける。」とありますが、健康管理センター内に設けるのか、病棟の空室を利用するのか、提携した外部宿泊施設を提供するのか、いずれをお考えでしょうか。
		基本計画 (施設整備計画編) P59に記載のとおり、健康管理センター内に専用の宿泊室を設けるとしております。
13	建設基本構 想 資料編 P20	平成29年10月開催の住民説明会用資料では埋蔵文化財調査の終了時期が、プロポーザルの期間と重なっています。提案内容に影響するような結果がありましたらご教示ください。

		<p>提案書提出要請通知書を送付した際に、同封したデータ（敷地図）に、埋蔵文化財保護のため造成及び建築を行えない区域（筆）を明記しています。それ以外の区域（筆）は、造成及び建築は可能です。</p> <p>なお、埋蔵文化財本調査（記録保存）は本年度中に実施しますので、提案内容に影響するようなことはありません。</p>
14	<p>プロポーザル実施要領 P12 敷地図参考図</p>	<p>新病院建設予定箇所の東側に隣接している民家の敷地について、「将来計画敷地の一部となる見込みはない前提」として提案することによろしいでしょうか。</p>
		お見込みのとおりです。
15		敷地境界が分かる測量図及び高低差が分かるレベルポイントをご提示下さい。
		回答1及び回答3をご参照下さい。
16		工事期間中に解体できる既存建物はあるのでしょうか。ご教示ください。
		工事期間中に解体できる既存建物の有無については、業務に支障をきたさない範囲での提案をお待ちしております。
17	<p>基本計画書 施設整備編 (P4)</p>	<p>非常用エレベーターを整備するとありますが、高さ31mを超える建物を整備するものと考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。</p>
		<p>建築基準法の規定では、高さ31mを超える建築物には非常用エレベーターの設置義務がありますが、高さ31mを超えない場合であっても、基本計画（施設整備計画編）に記載のとおり非常用エレベーターを整備するとしています。</p>
18		<p>解体設計図書・解体工事費計算書の作成が業務に含まれていますが、既存建物の図面は貸与いただけるのでしょうか。ご教示ください。</p>
		本院に保管している図面を基本設計時に貸出します。
19	<p>要求水準書 (P6)</p>	<p>今回想定されている駐車場台数があればご教示ください。またその内訳（患者様用、職員用など）もご教示ください。</p>

		<p>駐車台数は560台以上を想定しています。内訳は、患者用を220台以上、職員用を340台以上と想定しております。</p>
20		<p>確認済証等に関する手続も業務など各種申請業務に係る申請手数料は今回業務費用とは別途と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>
		<p>申請手数料（特定行政庁が定める証紙代金）についてはお見込みのとおりです。</p> <p>ただし、各種申請書作成業務及び、各種申請手続に関する業務は本件委託料に含まれます。</p>
21	要求水準書 (P4)	<p>土壌汚染対策法に則った申請、調査業務は今回業務とは別途と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>
		<p>お見込みのとおりです。</p>
22	(1) 土地 利用計画	<p>取得用地を含めた計画敷地全体の敷地レベルがわかる資料のご提示をお願いします。</p>
		<p>回答3をご参照下さい。</p>
23	(1) 土地 利用計画	<p>遺跡調査範囲は新病院建設可能と考えてよいかご教示ください。</p>
		<p>回答13をご参照下さい。</p>
24	(1) 土地 利用計画	<p>既存放射線治療センター棟は撤去と考えてよいかご教示ください。</p>
		<p>回答1をご参照下さい。</p>
25	(1) 土地 利用計画	<p>院内保育所キッズ☆ランド建物は残置と考えてよいかご教示ください。</p>
		<p>回答1をご参照下さい。</p>
26	(1) 土地 利用計画	<p>敷地外の上水・下水・電気・都市ガス(中圧管理設計画)等のインフラをご教示ください。</p>
		<p>回答7をご参照下さい。</p>
27	(1) 土地 利用計画	<p>現在の井戸の位置、取水量・水質及び現状の井水の使用状況(使用用途)をご教示ください。</p>

		井戸の位置、水質については、別紙資料を送信します。 取水量及び現状の井水の使用状況(使用用途)については、回答8をご参照下さい。																					
28	(2) 将来の医療需要の変化への対応	現病院の一般図(配置図・各階平面・立面・断面・面積表)のご提示をお願いいたします。																					
		回答1をご参照下さい。																					
29	(2) 将来の医療需要の変化への対応	現病院の年間のエネルギー使用量(電気・ガス・上水・下水)を月別にご提示ください。																					
		回答8をご参照下さい。																					
30	(3) 患者・医療スタッフの利便性・快適性	新病院における各部門の想定男女別職員数をご教示ください。																					
		<p>新病院における各部門の男女別職員数は想定しておりません。</p> <p>※参考までに現在の部門ごとの男女別職員数を掲載します。</p> <p>※正職員、任期付職員、再任用職員、非常勤職員、派遣職員を含めた職員数です。</p> <p>(平成30年8月1日現在)</p> <table> <tr> <td>医局</td> <td>男：46名</td> <td>女：3名</td> </tr> <tr> <td>健康管理センター</td> <td>男：0名</td> <td>女：7名</td> </tr> <tr> <td>相談支援センター</td> <td>男：1名</td> <td>女：14名</td> </tr> <tr> <td>診療技術部</td> <td>男：53名</td> <td>女：53名</td> </tr> <tr> <td>看護部</td> <td>男：23名</td> <td>女：247名</td> </tr> <tr> <td>事務部</td> <td>男：25名</td> <td>女：40名</td> </tr> <tr> <td>ニチイ(医事・秘書)</td> <td>男：3名</td> <td>女：13名</td> </tr> </table>	医局	男：46名	女：3名	健康管理センター	男：0名	女：7名	相談支援センター	男：1名	女：14名	診療技術部	男：53名	女：53名	看護部	男：23名	女：247名	事務部	男：25名	女：40名	ニチイ(医事・秘書)	男：3名	女：13名
医局	男：46名	女：3名																					
健康管理センター	男：0名	女：7名																					
相談支援センター	男：1名	女：14名																					
診療技術部	男：53名	女：53名																					
看護部	男：23名	女：247名																					
事務部	男：25名	女：40名																					
ニチイ(医事・秘書)	男：3名	女：13名																					

3 1	(3) 患者・医療スタッフの利便性・快適性	一般食堂、職員食堂、売店(コンビニ)など利便施設についての記載がありませんが、設置方針及び運営方針をご教示ください。
		基本計画(施設整備計画編) P 6 8 に一般食堂、職員食堂、売店(コンビニ)など利便施設について記載がありますのでご確認ください。
3 2	(3) 患者・医療スタッフの利便性・快適性	現状の委託業務車両などの搬出入経路、業種、サービス車両の大きさを教示ください。
		委託業務車両の進入経路は、既存病院東側市道(岱志高校との間)から霊安室横です。 車両の大きさは、灯油の場合 1 4 t のタンクローリー車、その他のサービス事業者の車両は最大で 4 t トラックです。
3 3	(3) 患者・医療スタッフの利便性・快適性	新病院敷地内に路線バスが入る場合はバスの大きさを教示ください。
		路線バスの大きさは 3 つあり、規格は下記のとおりです。 車両 1 : L 8. 99m、W 2. 30m、H 3. 04m 車両 2 : L 6. 99m、W 2. 08m、H 2. 82m 車両 3 : L 9. 49m、W 2. 49m、H 3. 18m
3 4	様式 1 4	様式 14 については、課題(1)から(4)の内容を A3 三枚にまとめて提案すると考えて宜しいでしょうか?
		様式 14 については、評価項目 3 各課題に対する提案(1)から(4)の内容を A3 三枚以内にまとめて提案してください。

35	要求水準書 5. 業務 内容及び範 囲	荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務に於いて業務内容が記載されてますが、設計標準外業務の適用については、詳細が不明な点多々有り、受注した際の設計契約時に協議させて戴くと考えて宜しいでしょうか。
		荒尾市民病院建設整備基本・実施・造成設計業務に係る要求水準書に記載がある業務については、業務を行うものとしています。 詳細が不明な点については、設計契約時に確認することとします。
36	実施要領 2. 業務 委託概要 (6) 実施業 務上の留意 点	一般病床の全室個室化を検討することとありますが、回復期リハ病棟を除く全病室と考えて宜しいでしょうか。
		実施要領にある「一般病床の全室個室化を検討することを基本としている。」との表記については、回復期リハ病床等の個室率を高めることの検討を妨げるものではありません。
37	実施要領 8. 書類 提出(2) 一 次及び二次 審査②提出 物及び部数	様式12~14のA3、10部は参加審査時の書類と同様、クリップ止めで宜しいでしょうか。それに付随する提案書(様4)A4及び提案書公表同意書(様10)A4は見積書(任意)同様、1部バラで宜しいでしょうか。
		お見込みのとおりです。